

ROUND ABOUT SUMMIT

in ラウンドアバウト
サミット in 須坂

SUZAKA

— これからのまちづくりとラウンドアバウト —

平成27年

11月12日(木)～13日(金)

● 1日目:12日(木) 12:30開場

- ・ 講演 13:00
- ・ パネルディスカッション 15:25
- ・ 交流会 17:40

須坂迎賓館 (須坂市馬場町1157)

● 2日目:13日(金) 10:00

- ・ 野辺町ラウンドアバウト視察等
- 須坂市野辺町



開催趣旨

国内でも重大事故の減少などで導入効果が報告されているラウンドアバウト(環状交差点)は、平成26年9月1日の改正道路交通法が施行されて以降、15都府県48交差点で運用されており、今後も多くの自治体で導入が検討されています。

このようなことから、その効果と有効性を活かしつつ、ラウンドアバウトが「まちづくり・地域づくり」に寄与することを全国へ発信することで、より一層の普及を目的として開催するものです。当日は講演やパネルディスカッション、交流会、現地視察などを予定しておりますので、行政関係者の方々に幅広く参加していただくことを期待しております。

講演

「環状交差点の現状と導入に向けた警察の取組」



警察庁交通局交通規制課課長補佐

植竹 昌人氏

東京都生まれ
1984年千葉県警察官拜命
千葉県警察我孫子警察署、交通規制課、免許課などで勤務のほか、知事部局交通安全対策課、在モンゴル及び在英日本国大使館、警察庁外事課勤務を経て、2014年2月より現職



国土交通省国土技術政策総合研究所ITS研究室長

牧野 浩志氏

大分県生まれ。1991年九州大学大学院土木工学専攻修了、同年建設省(現国土交通省)入省、福井県土木部、警察庁交通規制課、米連邦交通省道路研究所客員研究員、道路局企画課企画専門官、長崎河川国道事務所長、東京大学准教授、NEXCO中日本経営企画担当部長を経て2014年4月より現職。1996年から始まった生活道路の安全対策である「コミュニティゾーン形成事業」を企画。東京大学では交通まちづくりを研究し、まちづくりに関する経験も豊富。

「これからのまちづくりとラウンドアバウト」



信州大学工学部土木工学科 准教授
高瀬 達夫氏

1995年名古屋大学大学院工学系研究科博士課程(前期課程)修了。1996年信州大学工学部助手、2007年同・助教、2009年より現職。博士(工学)、専門は交通計画、地域計画。長野県ラウンドアバウト技術検討会会長。長野県移動性・安全性向上検討委員会委員長。(公財)国際交通安全学会(IATSS)のラウンドアバウトを活かしたまちづくり・地域づくりの展開プロジェクト・メンバー。



長野県建設部長
奥村 康博氏

1989年京都大学大学院工学研究科修了。同年建設省(現国土交通省)入省。1995年ペンシルバニア大学大学院修了。総合政策局総務課国際建設技術企画官。道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室長を経て2014年4月より現職。長野県の建設行政を総括。道路・河川・砂防など防災基礎の整備や、リニア中央新幹線の整備効果を県内に波及させる関連道路整備計画の策定、魅力ある観光地を目指した歩道整備などを推進。交通工学に精通しており、交通安全対策や国際業務の経験も豊富。



日本大学理工学部交通システム工学科教授
下川 澄雄氏

長野市生まれ。1984年日本大学大学院理工学研究科交通土木工学専攻修了、博士(工学)。(一財)国土技術研究センター、静岡県土木部道路建設課、(一財)国土技術研究センターITS企画推進室次長、道路政策グループ首席研究員などをを経て、2012年4月より日本大学理工学部交通システム工学科教授。専門は交通工学、道路工学。円滑で快適な道路ネットワークやこれからの交通まちづくりのあり方などについての研究。(公財)国際交通安全学会(IATSS)の「ラウンドアバウトを活かしたまちづくり・地域づくりの展開」プロジェクトメンバー。



ラウンドアバウト普及促進協議会会長・焼津市長
中野 弘道氏

2012年12月24日から現職。「手をつなぐ創る未来のまちづくり」の実現に向け「安心安全なまちづくり」「子育て・福祉の充実」「にぎわいのまちづくり」「市民目線の行政改革」の4つを重点目標に市政運営を行っている。2014年には、静岡県初のラウンドアバウトを整備するとともに、有識者を招きラウンドアバウト研究会を立ち上げ、焼津市内への更なる導入の研究に取り組んでいる。2015年5月に、本普及促進協議会会長に就任。



須坂市道路河川課長
依田 国博氏

須坂市生まれ。1979年4月須坂市役所入庁。建設課、工務課、農林課、上下水道課を経て2012年4月より現職。須坂市において改良の困難であった変則5枝の野辺町交差点をラウンドアバウトに改良し、改正道路交通法の施行日である、2014年9月1日より運用を開始した。ラウンドアバウトを活用したまちづくりに積極的であり、現在、須坂市で2箇所目となるラウンドアバウト整備にも着手。今回は、過去に死亡事故が発生した直角交差の4枝交差点を対象に、安全対策としてラウンドアバウトを導入した。(公財)国際交通安全学会(IATSS)の「ラウンドアバウトを活かしたまちづくり・地域づくりの展開」ホフザーバーとして参加。

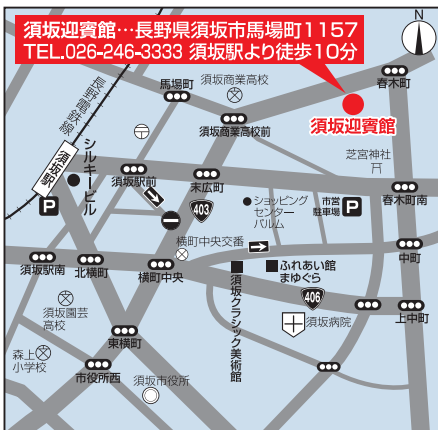
コーディネーター

パネリスト

主催：ラウンドアバウト普及促進協議会

(南相馬市・矢吹町・飯田市・須坂市・安曇野市・軽井沢町・焼津市・小山町・守山市・加西市・うきは市・糸満市)

後援：警察庁・国土交通省関東地方整備局・長野県・(公財)国際交通安全学会・(一社)建設コンサルタンツ協会



サミット参加申込

※お申込みは、下記ホームページ内「ラウンドアバウトサミット in 須坂 参加申し込み」の部分をクリックしてお申込みください。

(申し込み締め切り：平成27年10月30日(金曜日)午後5時)

お問合せ先：須坂市 まちづくり推進部道路河川課

TEL.026-248-9006 FAX.026-248-9040

E-mail : rab-promotion@city.suzaka.nagano.jp

▼「ラウンドアバウトサミット in 須坂」ホームページ

www.city.suzaka.nagano.jp/seikatsu/koutsu/roundabout/summit/

